

## 会 議 結 果

会議名	令和3年度 第2回 西尾市社会教育審議会
日 時	令和4年1月21日（金）午後1時30分～午後2時45分
場 所	中央ふれあいセンター 南棟3階視聴覚室
出席者	<p><b>【社会教育委員】</b>（敬称略） 出席：16名 会長：石原 毅、副会長：杉浦 久男、木村 昌保、杉田 愛次郎、犬塚 貴之、河合 厚志、倉内 千晴、植田 康裕、羽佐田 芳和、安井 克彦、尾崎 啓子、清水 勝英、犬塚 眞知子、名倉 裕一、石川 始史、市川 國夫 欠席：4名 颯田 洪、森 清、岡田 長之、梅田 稔</p> <p><b>【教育委員会事務局】</b> 稲垣教育長、齋藤教育部長、齋藤文化財課長、原田図書館長、文化財課鈴木課長補佐</p> <p><b>【子ども部】</b> 鈴木家庭児童支援課長</p> <p><b>【事務局】</b>（生涯学習課） 鈴木課長、高須課長補佐、本田主任主査、鈴木主査</p>
傍聴者	0人
会 議 要 旨	
<p>会議の要旨は以下のとおり</p> <p><b>1 あいさつ</b>（石原会長）</p> <p><b>2 議題</b>（進行 石原会長）</p> <p><b>(1) 令和4年度からの一色地域文化広場及び資料館の指定管理者について</b> 説明資料 <b>資料1</b>、<b>資料1-1</b> ・教育部長から説明後、質疑応答。質疑応答は以下のとおり。</p> <p><b>【質疑応答】</b></p> <p>石川委員 資料1-1のP3「マルシェ」、「フェスタ」について、どなたにも分かるよう一般的な表現に変えてはどうか。 P10 図の中の「回遊」という言葉について、目的を持って回っているので「巡回」という表現へ変更してはどうか。 P12 「クラフト作家さん」について「さん」は不要ではないか。 任意指定という説明があったが今後、問題が起こることはないか。</p> <p>生涯学習課長 分かりにくい表現は分かりやすい言葉に変更します。 任意指定について今回はPFIに関する不測の事態であり、市民サービスを止めないために任意指定をするが、モニタリングを行い適切に運営する。</p> <p>杉浦委員 資料館の機能として、分からないことがあれば館長や学芸員に聞く。歴史等について知識のある方の配置はあるか。 モニタリングで芳しくない場合、MICをどのような形で指導するのか。5年を1年に</p>	

文化財課長 生涯学習課長	<p>するなど、行政からどこまで指導できるのか。 資料館は4月から学芸員を2名配置する予定。 モニタリングについて、事業者に不適切な部分があれば改善の勧告をする、勧告に従わない場合は、ペナルティを課すような制度を考えている。指定管理者は地方自治法を根拠とした行政処分の対象なり行政側から指定の取り消しという行為もできている。</p>
倉内委員	<p>指定管理は4館という話だが、資料館の話を一度も聞いたことがない。学びの館の来館者は増えているが、資料館まで手が回っていないと思われる。今後は資料館にも手がはいるのか。また、4館の会議に私たち市民が参加できるのか。</p>
図書館長	<p>学びの館の機能として図書館と資料館の2つの機能を持ち合わせている。PFI事業のなかで資料館機能の統廃合も検討にあげられており、事業者から西尾市資料館についても学びの館の状況を見ながら併せて実施したいと聞いている。西尾市資料館の開館は、今年からで状況を見ながら人員の配置も考えていると承っている。</p>
生涯学習課長	<p>モニタリングについてどこまでの分野の方を集めて実施するかは未定だが、資料P10にあるように、それぞれの分野の専門家とコラボして運営を考えていると聞いている。</p>
尾崎委員	<p>4施設の目的が異なるなかで資料館の性質が違うが、P6に組織関係図があり資料館とも連携を図っていくとなっている。せっかく良い資料があるので魅力ある資料館にしてほしい。</p>
文化財課長	<p>包括的に協力して市民に喜ばれる施設にしたい。</p>

(2) 生涯学習センター（仮称）の建設計画について

説明資料 [資料2](#)

- ・生涯学習課長から説明後、質疑応答。質疑応答の内容は以下のとおり。

**【質疑応答】**

尾崎委員	<p>適応指導教室あゆみ学級について、この場所でよいのか。</p>
生涯学習課長	<p>生涯学習センター（仮称）については、あゆみ学級やコンパスなどの複数の機能をあつめるが機能によってフロアを分ける予定。 あゆみ学級がこの場所でよいかという点については、生涯学習課の範疇になく学校教育課が所管であるためこの場での発言は控えさせていただきます。</p>

(3) 西尾市文化財保存活用地域計画（案）について

説明資料 [資料4](#)、[資料4-1](#)

(4) 西尾市岩瀬文庫書庫・西尾市立図書館おもちゃ館（旧岩瀬文庫児童館）保存活用地域計画（案）について

説明資料 [資料5](#)、[資料5-1](#)

(5) 西尾城跡保存活用計画（案）について

説明資料 [資料6](#)、[資料6-1](#)、[資料6-2](#)

- ・議題（3）から（5）を文化財課長から一括して説明後、質疑応答。質疑応答は以下のとおり。  
※説明前に資料を事前配布できず当日配布したことについて謝罪。後日、質問等あれば、2/5（土）までに直接、文化財課へ連絡をするよう連絡。

**【質疑応答】**

倉内委員	<p>最近、茨木のり子や神谷伝兵衛が取り上げられることが多い。資料4-1 P74「⑧文学者・文化人に縁のあるまち西尾」で載っていないのが残念。そういうことも発信してほしい。</p>
------	--

- 文化財課長 おっしゃる通り。地元に資料が少ないのが残念だが、掘り起こしてみたいと思う。
- 尾崎委員 資料6-1について、財源はどこからか。また、「活用の方向性」について詳しく教えてほしい。  
昨年、薪能が実施された。薪能がどこで実施するのがよいか考えると、西尾城跡が良いと思う。見通しとして実施可能かどうか。
- 文化財課長 整備するための財源は所管が異なるが、お城のための基金を積み立てている。その積立金と国庫補助金を考えている。  
「活用の方向性」については、今回は城下町を含めた西尾城跡を計画している。観光の拠点でもあるため、観光の担当課とも連携して交流人口を増やすような体制づくりをしていきたい。  
薪能については、検討してまいります。

### 3 報告

#### (1) 西尾市青少年問題協議会の廃止について

説明資料 資料3

生涯学習課長から説明。質疑等なし。

その他 生涯学習課長から子ども・若者相談センター「コンパス」開設記念及び中央ふれあいセンター開設50周年記念講演会の紹介。

#### 【全体を通して質問、意見】

杉田委員 昨年の4月から文化教会の会長を受任している。文化はお金を生みづらく経営が大変。社会法人化し協賛金も貰っているが十分ではない。行政と文化教会が手を取り合って、文化、観光、スポーツ、教育とコラボすべき。これからもよろしくお願いします。

### 4 御礼の言葉（教育長）

